

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第3区分

【発行日】令和6年6月18日(2024.6.18)

【国際公開番号】WO2024/014177

【出願番号】特願2023-544781(P2023-544781)

【国際特許分類】

C 0 9 K 5/18(2006.01)

B 0 1 D 53/14(2006.01)

B 0 1 J 20/02(2006.01)

A 2 3 L 3/3436(2006.01)

A 6 1 F 7/03(2006.01)

【F I】

C 0 9 K 5/18 K

B 0 1 D 53/14 3 1 1

B 0 1 J 20/02 B

A 2 3 L 3/3436 5 0 1

A 6 1 F 7/08 3 3 4 A

10

【手続補正書】

20

【提出日】令和5年7月25日(2023.7.25)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

酸素と鉄の原子数比O/F eが0.30以下である鉄粉と、  
C分の含有量が50質量%以上である炭素質粉と、を含み、  
前記炭素質粉の含有量が0.20質量%以上30.00質量%以下である酸素反応剤用  
鉄基粉末。

30

【請求項2】

前記炭素質粉として、石炭粉およびコークス粉のうち少なくとも一つを含む請求項1に  
記載の酸素反応剤用鉄基粉末。

【請求項3】

前記炭素質粉として、石炭粉とコークス粉とを含む請求項1に記載の酸素反応剤用鉄基  
粉末。

【請求項4】

前記炭素質粉として、活性炭粉およびカーボンブラック粉のうち少なくとも一つを含む  
請求項1に記載の酸素反応剤用鉄基粉末。

40

【請求項5】

前記炭素質粉として、活性炭粉およびカーボンブラック粉のうち少なくとも一つを含む  
請求項2に記載の酸素反応剤用鉄基粉末。

【請求項6】

前記炭素質粉として、活性炭粉およびカーボンブラック粉のうち少なくとも一つを含む  
請求項3に記載の酸素反応剤用鉄基粉末。

【請求項7】

前記炭素質粉として、コークス粉を0.12質量%以上含む請求項2に記載の酸素反応  
剤用鉄基粉末。

50

## 【請求項 8】

前記炭素質粉として、コークス粉を 0.12 質量%以上含む請求項 3 に記載の酸素反応剤用鉄基粉末。

## 【請求項 9】

前記炭素質粉として、コークス粉を 0.12 質量%以上含む請求項 5 に記載の酸素反応剤用鉄基粉末。

## 【請求項 10】

前記炭素質粉として、コークス粉を 0.12 質量%以上含む請求項 6 に記載の酸素反応剤用鉄基粉末。

## 【請求項 11】

前記炭素質粉として、コークス粉とカーボンブラック粉とを含む請求項 1 から 10 の何れか一項に記載の酸素反応剤用鉄基粉末。

10

## 【請求項 12】

前記コークス粉を 3.50 質量%以上、且つ、  
前記カーボンブラック粉を 6.20 質量%以上含む、請求項 11 に記載の酸素反応剤用鉄基粉末。

## 【請求項 13】

請求項 1 から 10 の何れか一項に記載の酸素反応剤用鉄基粉末を用いた酸素反応剤。

## 【請求項 14】

請求項 11 に記載の酸素反応剤用鉄基粉末を用いた酸素反応剤。

20

## 【請求項 15】

請求項 12 に記載の酸素反応剤用鉄基粉末を用いた酸素反応剤。

30

40

50